

令和7年度 東中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様に説明責任を果たすことが重要であると考え、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、学校が各調査の結果や各調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、各調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにし、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 「全国学力・学習状況調査」の調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

1 全国学力・学習状況調査

※中学校理科はICT端末等を用いた、文部科学省CBTシステム（MEXCBT）によるオンライン方式（以下、「CBT」【=Computer Based Testing】とする）で実施。

| 学年 実施月日 | | 生徒数 (人) | 平均正答率(%) | | 平均無解答率(%) | |
|------------|-----|------------|----------|------|-----------|------|
| | | | 国語 | 数学 | 国語 | 数学 |
| 3 年 | 学校 | 216 | 57 | 55 | 4.9 | 6.8 |
| | 大阪市 | — | 52 | 46 | 6.8 | 11.2 |
| 4月17日 | 全国 | — | 54.3 | 48.3 | 6.7 | 10.6 |

| | 平均IRTスコア |
|-----|----------|
| | 理科 |
| 学校 | 497 |
| 大阪市 | 489 |
| 全国 | 503 |

※IRTとは、国際的な学力調査等で採用されているテスト理論です。

この理論を使うと、異なる問題から構成される試験・調査の結果を、同じものさし（尺度）で比較することができます。

※IRTスコアとはIRTに基づいて各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し、500を基準にした得点で表すものです。

令和7年度 東中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

調査結果から

【成果と課題】

○全国学力・学習状況調査より

〈国語〉

本年度の学力・学習状況調査において国語の平均正答率は57%と、大阪府と比較して+5ポイント、全国と比較して+2.7ポイントと、大阪府平均、全国平均を上回った。

領域別に正答率を全国と比較し、詳細を見ていくと、「話すこと・聞くこと」については、1.4ポイント、「書くこと」については3.5ポイント、「読むこと」については1.9ポイント上回る結果となった。また、「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、7.9ポイント上回る結果となった。

さらに評価の観点別では「知識・技能」で7.9ポイント、「思考・判断・表現」で2.4ポイント全国と比較して上回ることができた。

全ての項目で全国平均を上回っており、1、2年生の系統立てた学習計画の成果が出ていると考えられる。問題番号4(二)の、文章を見直し、修正した方がよいと考えた理由を書くという記述式の問題についても、全国平均と比較して11.1ポイント正答率が上回っていた。

今後の課題としては、「読むこと」の観点があげられる。問題番号3(二)の登場人物の設定の仕方を捉えるという短答式の問題のみ全国平均を1.5ポイント下回った。自分の考えを文章にするといった活動は得意な生徒が多い反面、文章を正確に読み解く力に課題があると考えられる。複雑な文章を読むことに抵抗がある生徒や外国籍の生徒もいるため、基本的な文章の要旨を押さえることが必要である。

〈数学〉

全国平均と比較すると、本校の平均正答率は55%で、大阪府平均を8ポイント、全国平均を6.7ポイント上回った。本校の領域別の平均正答率は、「数と式」の領域では、51.9%(府平均:+9.5、全国平均:+8.4)、「図形」の領域では、52.9%(府平均:+6.7、全国平均:+6.4)、「関数」の領域では、57.1%(府平均:+10.8、全国平均:+8.9)、「データの活用」の領域では、60.0%(府平均:+5.1、全国平均:+8.9)であり、すべての領域で、府平均・全国平均ともに上回った。観点別、問題形式についても、すべてで府平均・全国平均ともに上回ったが昨年度と比べて全体的に下回っている。生徒質問紙では、「文字式を用いた説明や图形の照明を読んで、かかれていることを理解することができますか」の項目において、肯定的な回答をした生徒の割合が75%で、全国平均を7.4ポイント上回った。本校で実施している習熟度別少人数授業では、一人ひとりに目を配りやすくしており、基礎的・基本的な学力の定着が図れたことが、今回の結果から見て取れる。しかし、全国平均を上回るもの、図形の領域の正答率が50%を少し上回っている程度であること、記述式の問題の正答率が50%を下回っていることが課題である。

数学の学習を通して、言葉や式・グラフ・表などを適切に用いて問題を解決する力、根拠を明らかにし、筋道立てて自分の考えを説明する力をつけていくことは非常に大切なことである。生徒質問紙の、「数学の授業の内容はよくわかりますか」の項目において、肯定的な「当てはまる」「どちらかといふ」と回答した生徒の割合が83.3%で、全国平均を13ポイント上回った。さらに全国平均を上回るよう、授業改善をしていく。また、文章から数量関係を正確に読み取る力を養っていくために、問題文をしっかりと読むことを意識させていきたい。生徒質問紙の、「数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用しようとしていますか」の項目において、肯定的な「当てはまる」「どちらかといふ」と回答した生徒の割合が61.6%で、全国平均を3.7ポイント上回った。さらに数学の楽しさや優位性を考え、話し合い、発表するという言語活動の実践にも力を入れ、今後も習熟度別少人数授業を通して、授業内容の定着をより一層図りたい。今後は、より一層生徒が数学を理解しようとする学習意欲の向上や姿勢を維持しつつ、数学の楽しさに触れられるような授業づくりをしていきたい。

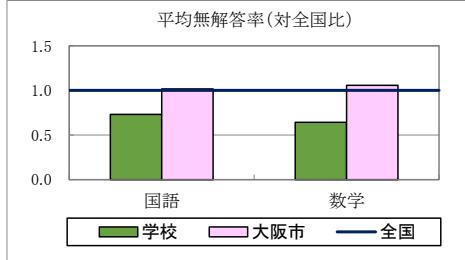
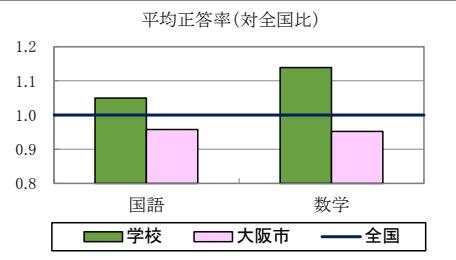
**令和7年度 東中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—**

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【 全 体 】

| | 平均正答率(%) | |
|-----|----------|------|
| | 国語 | 数学 |
| 学校 | 57 | 55 |
| 大阪市 | 52 | 46 |
| 全国 | 54.3 | 48.3 |

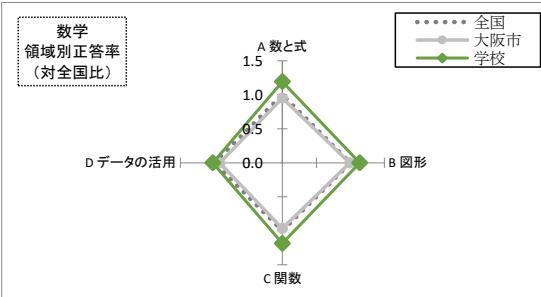
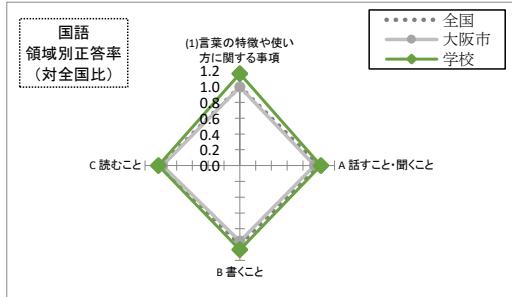
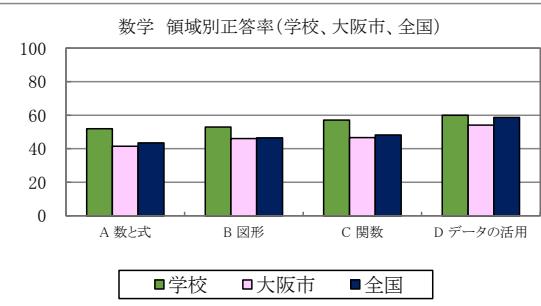
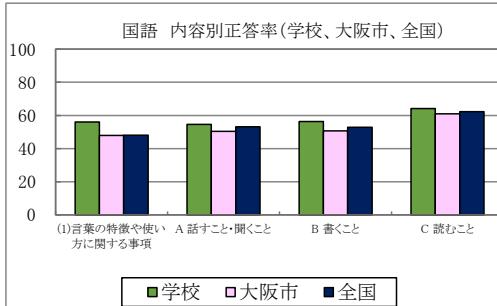
| 平均無解答率(%) | |
|-----------|------|
| 国語 | 数学 |
| 4.9 | 6.8 |
| 6.8 | 11.2 |
| 6.7 | 10.6 |



【 国 語 】

| 学習指導要領の内容 | 対象設問数(問) | 平均正答率(%) | | |
|--------------------|----------|----------|------|------|
| | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| (1)言葉の特徴や使い方に関する事項 | 2 | 56.0 | 47.9 | 48.1 |
| (2)情報の扱い方に関する事項 | 0 | | | |
| (3)我が国の言語文化に関する事項 | 0 | | | |
| A 話すこと・聞くこと | 4 | 54.6 | 50.4 | 53.2 |
| B 書くこと | 5 | 56.3 | 50.6 | 52.8 |
| C 読むこと | 3 | 64.2 | 61.0 | 62.3 |

| 学習指導要領の領域 | 対象設問数(問) | 平均正答率(%) | | |
|-----------|----------|----------|------|------|
| | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| A 数と式 | 5 | 51.9 | 41.4 | 43.5 |
| B 図形 | 4 | 52.9 | 46.1 | 46.5 |
| C 関数 | 3 | 57.1 | 46.6 | 48.2 |
| D データの活用 | 3 | 60.0 | 54.0 | 58.6 |

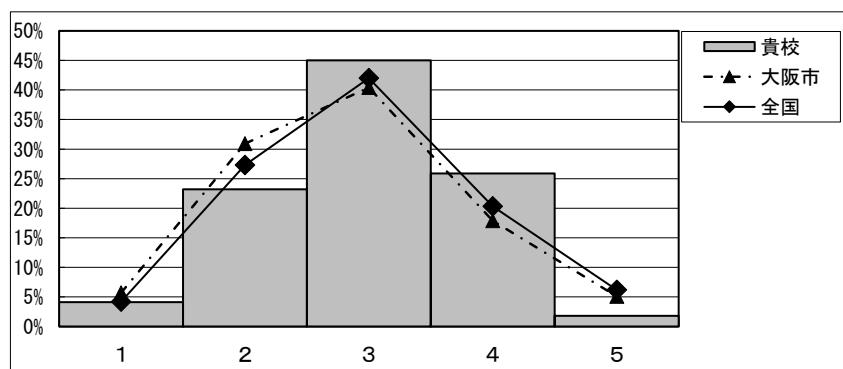
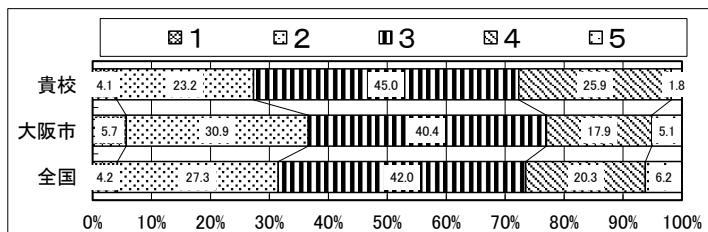


令和7年度 東中学校のあゆみ
—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

全国学力・学習状況調査 教科に関する調査より

【理 科】

| | 平均IRTスコア |
|-----|----------|
| 学校 | 497 |
| 大阪市 | 489 |
| 全国 | 503 |



令和7年度 東中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

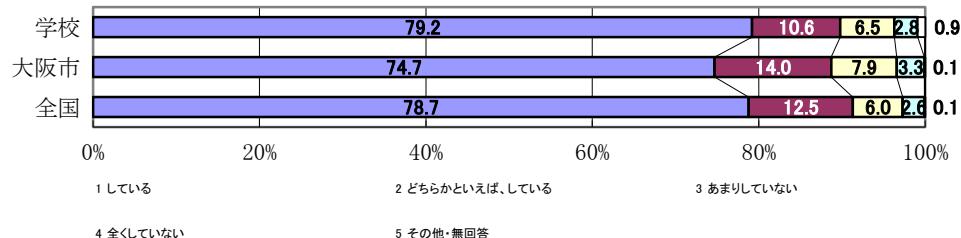
生徒質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

| 質問番号 |
|------|
| 質問事項 |

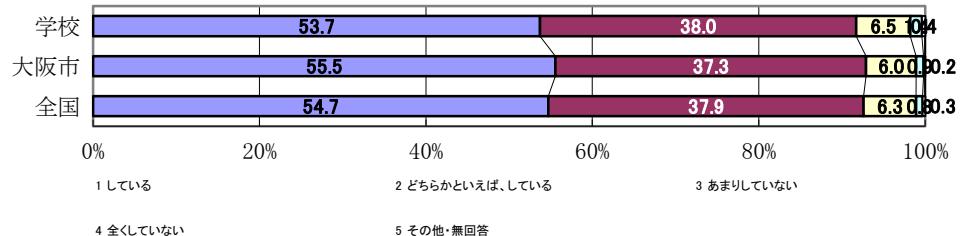
1

朝食を毎日食べていますか



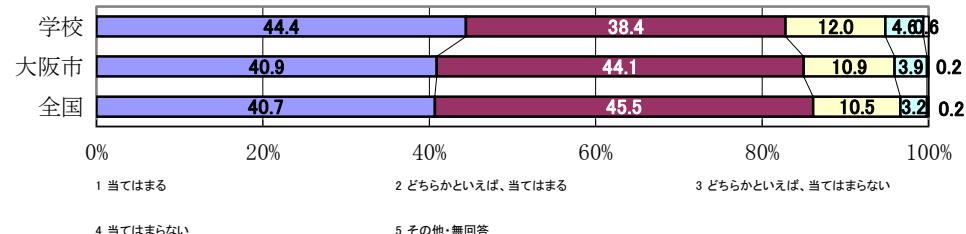
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



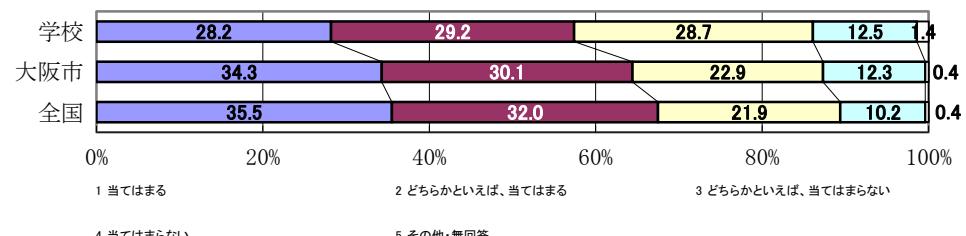
5

自分には、よいところがあると思いますか



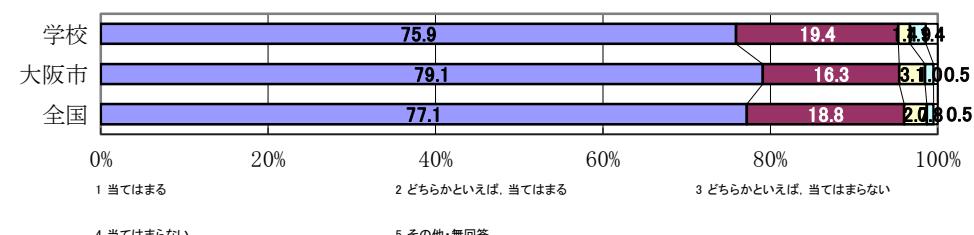
7

将来の夢や目標を持っていますか



9

いじめは、どんな理由があつてもいけないことだと思いますか



令和7年度 東中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

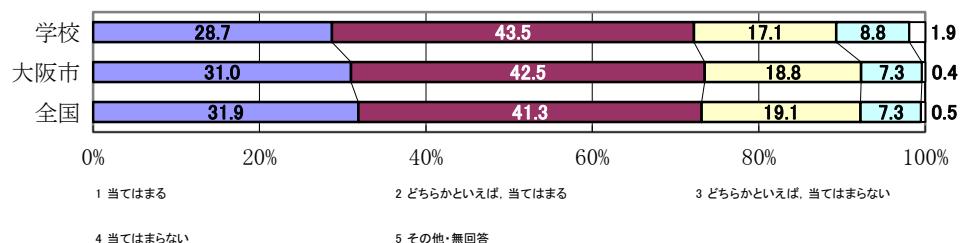
生徒質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

| 質問番号 |
|------|
| 質問事項 |

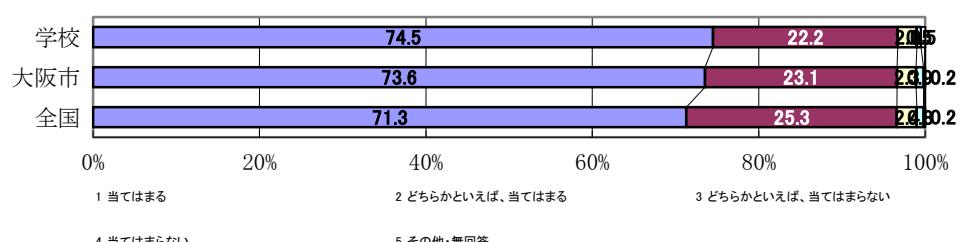
10

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか



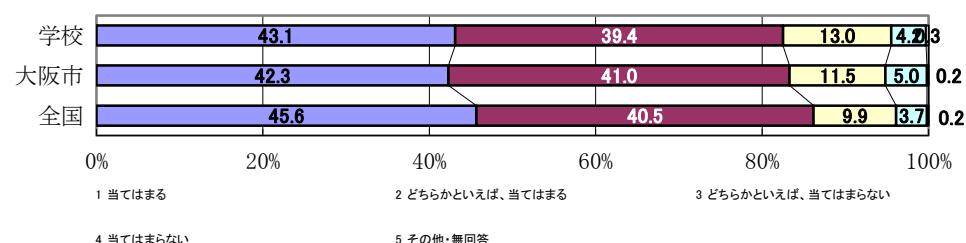
11

人の役に立つ人間になりたいと思いますか



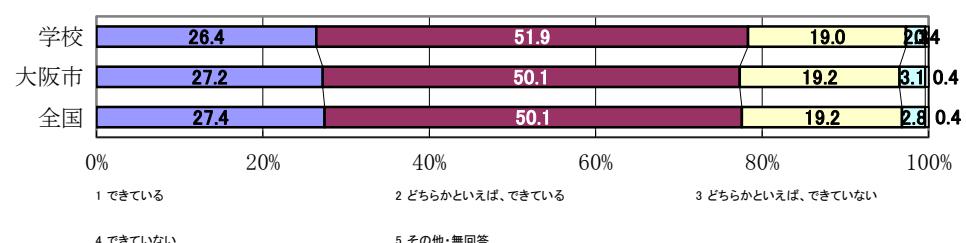
12

学校に行くのは楽しいと思いますか



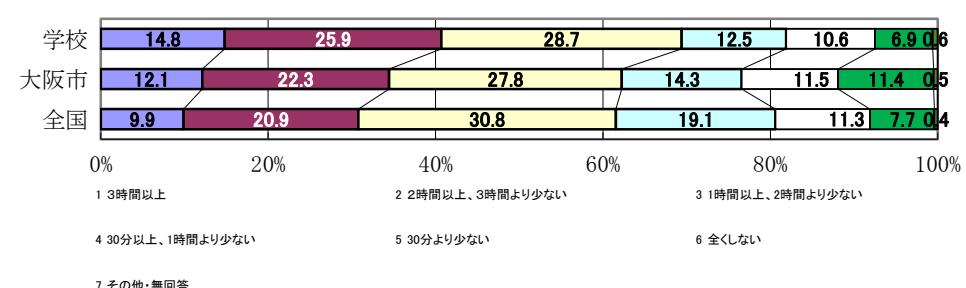
16

分からぬことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか



17

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



令和7年度 東中学校のあゆみ —結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

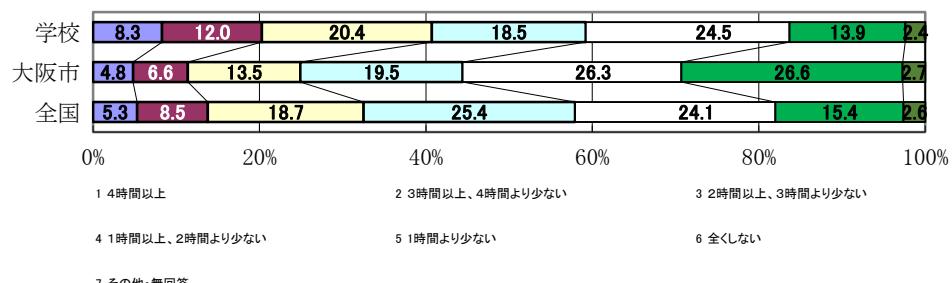
生徒質問より

■1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

| 質問番号 |
|------|
| 質問事項 |

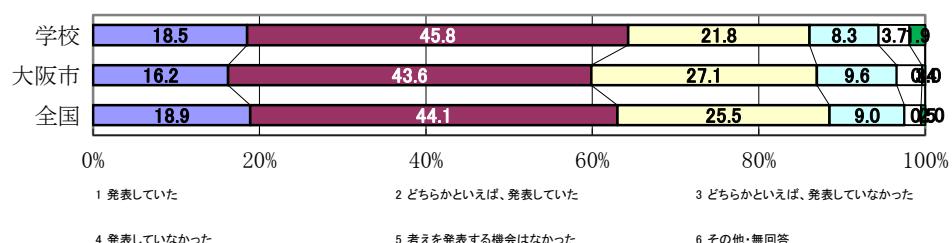
19

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



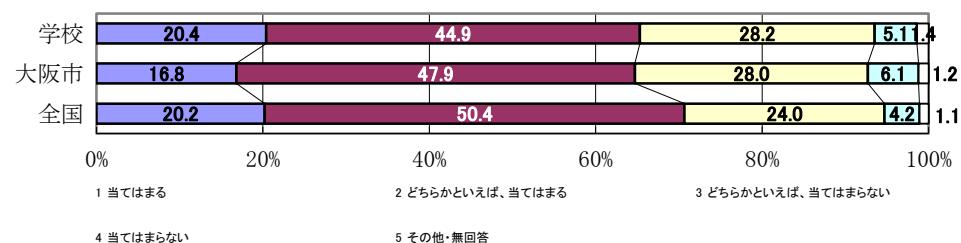
31

1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか



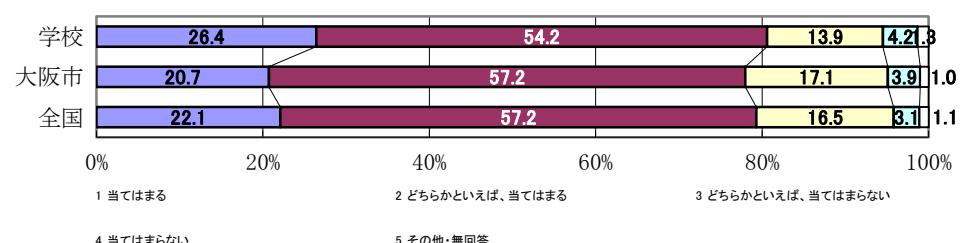
33

1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか



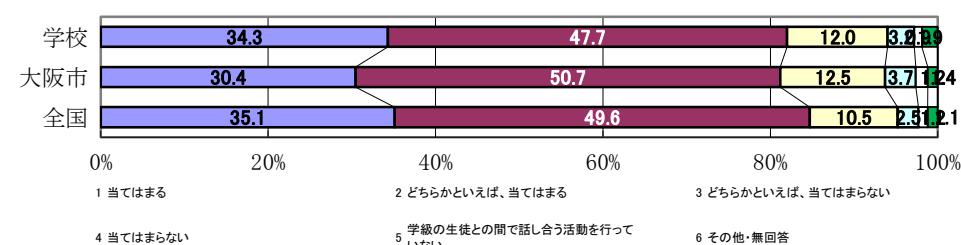
34

1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか



35

学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりすることができますか



令和7年度 東中学校のあゆみ

—結果概要とその分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について—

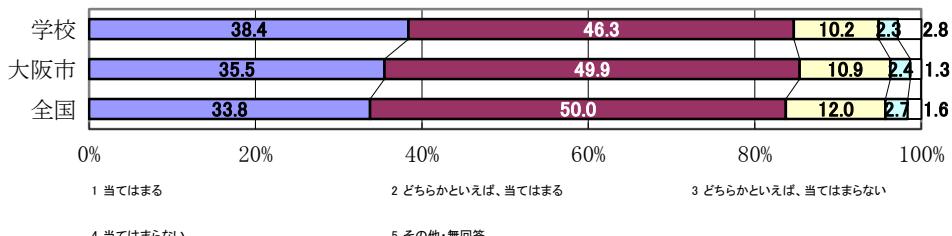
生徒質問より



質問番号
質問事項

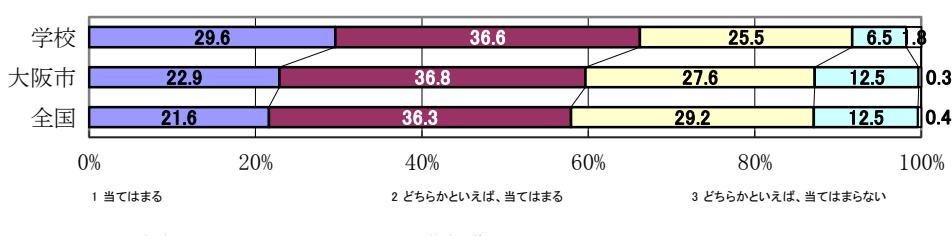
38

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか



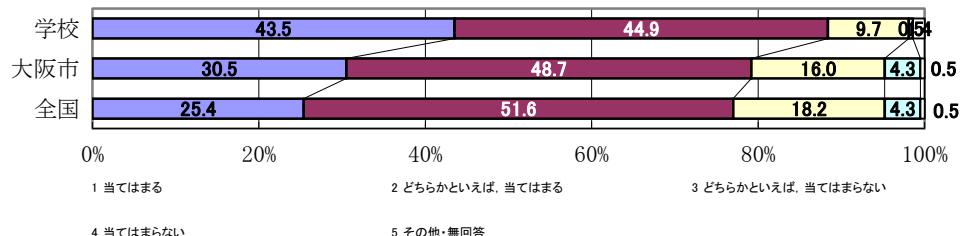
45

国語の勉強は好きですか



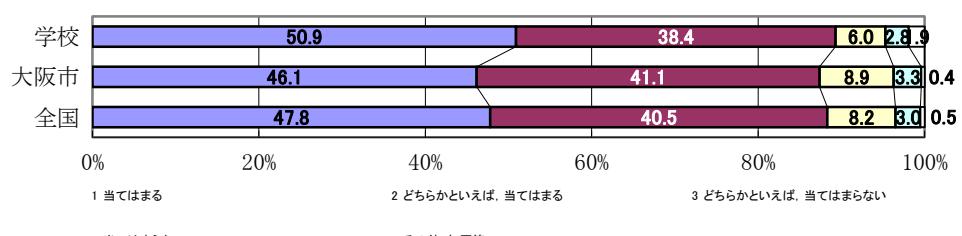
46

国語の授業の内容はよく分かりますか



47

国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いませんか



53

数学の勉強は好きですか

